報告日 令和5年11月30日 報告回次 1日目

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	川口市			代表者名	奥ノ木 信夫
担当者部署	市長室			連絡先電話番号	048-259-7674
担当者役職	政策審議員	担当者氏名	石田 英樹	連絡先E-mail	
住所	332-8601 埼玉県川口市青木2-1-1				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

【支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	齋藤 理栄	
評価	大変よい	
上記評価の理 由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)		会」と題して、窓口業務改革の必要性やその方法等についてご講義いただ)経験談や他の自治体での事例も交えながらご説明いただいたことで、理解
アドバイザー への要望事項	今後についても、アドバイザーの有する知識や総	経験をもとに様々な視点からアドバイスをいただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1.	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	期日・支援内容の変更あり		
対応日・時間	令和5年11月24日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
			10時00分	17時00分	60
				活動時間(分)	360
3-2.	会場名	川口市役所		最寄駅	JR川口駅
派遣場所	所在地	埼玉県川口市青木2-1-1		最寄駅からの交通手段	公用車で送迎

4.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 ○掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数	
	窓口関係業務職員及び政策・企画系職員	56	人

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	書かない窓口の導入に向け、先進自治体の事例研究(現地視察含む)、事業者によるデモやセミナー参加、地方自治情報化推進フェア等を通じて様々な取り組みを研究してきたが、基幹系システムの標準化や庁舎移転(新庁舎二期棟建設)が間近に迫る中、課題の整理やそれに続く業務改革(BPR)が十分に行えていない。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	各職場でどういった課題があるのか、また今後どのように取り組みを進めていく必要があるのかという点について、参加者の認識を深める。

アドバイザーに支援を受けた内容

(具体的にご記入下さい)

講演会では、なぜ今、窓口業務改革を行う必要があるのかといった点や実際にアドバイザー自身が深谷市役所で窓口DXに携わった際の進め方や反省点、支援をされた他の自治体での実例、窓口体験調査の重要性などを資料を用いて分かりやすくご説明いただいた。

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)

各職場での窓口業務改革の必要性について、改めて意識づけがなされた。

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	講演のみのため標記のような内容は無いが、次回要がある。	回の窓口体験調査に向けてメンバー選定等を行う必
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりについてご記入下さい。(EXCELやPDFでのアンケートを行わなかった場合はその理由をご記入 講師によるアンケートを実施。結果は後日確認予	D分析結果を添付されても結構です。) く下さい。
5-3. 今後の計画		④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	令和7年度夏〜秋ごろ開庁予定の、新庁舎2期棟における「書かない窓口」の導入。(段階的な実施として、令和6年度中に一部窓口での導入も検討中。)	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



